

平成21年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費 <地方機関計上予算>

西部総合事務所県民局 (電話:0859-31-9769)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
大山中海エコツアーリズム推進事業	2,135	2,135	0				2,135	
トータルコスト	4,143千円 (前年度 8,149千円)							
従事する職員数	正職員: 0.5人							
主な業務内容	申請書の審査・補助金の支払い、市町村取り組み支援、関係者との協議・連絡調整ほか							

事業内容の説明

1 事業の概要

大山中海圏域の優れた地域資源を活かして経済活性化と地域住民による保護活動を推進するために、平成19年度から全国に先駆けて事業を開始した「大山・中海・隠岐エコツアーリズム協議会による大山中海エリア(皆生と大山)でのエコツアーリズム推進の動きを支援するもの  
また、西部管内の市町村単位で導入され始めたエコツアーリズムの推進や普及活動を支援する事業

<ねらい>

- 環境保全を地域(住民)で推進する土壌=仕組みを構築することで、地域のブランドイメージを向上させる。
- エコツアープログラムに「じげならでは」のストーリーを盛り込み、メッセージ性のある地域を目指す。

<大山中海エリアでのエコツアーリズムの動向(例)>

- 大山・中海・隠岐エコツアーリズム協議会(皆生、大山ツアーデスク)  
エコツアーガイドが案内するエコツアープログラム(大山トレッキングや皆生シーカヤック)の催行、エコツアーガイド養成講習会の開催  
※環境省「第4回エコツアーリズム大賞・特別賞」受賞  
※皆生温泉旅館組合青年部が全国旅館生活衛生同業組合連合会青年部でグランプリ受賞
- 皆生温泉BDF事業  
皆生温泉旅館から出る廃食油を再利用して旅館のマイクロバスにBDF(バイオディーゼル燃料)の活用を始め、この取り組みを地域(幼稚園や小学校)に広げている。
- 皆生温泉オリジナル地酒造りプロジェクト  
伯耆町限界集落と地元酒造会社と皆生温泉旅館組合青年部が協働で新たな商品開発(オリジナル地酒)に着手し、酒米田植え&稲刈りなどのエコツアープログラムを造成予定
- 伯耆町商工会と南部町商工会による「天空のリゾート活用プロジェクト」  
新たなネイチャートレッキングコースの企画、エコツアーリズム法定協議会の立ち上げの検討開始
- 日野いきいきツアーリズム、江府町・蒜山グランドワークの活動開始

2 平成21年度事業費

(単位:千円)

区分	予算額	内容
大山中海エコツアーリズム推進事業補助金	1,000	大山・中海・隠岐エコツアーリズム協議会(会長:柴野憲史)が行う次の事業への補助(補助率1/2) ・人材育成(エコツアーガイド養成講習等) ・エコロジーアイテム開発(食品、お土産、グッズ) ・インバウンド対策(WEB・パンフ・チラシ等)ほか
大山中海エコツアーリズム推進	1,135	・エコツアーリズム推進法に基づく管内の市町村の取組支援 ・エコツアーリズム推進のための広報宣伝ほか